

令和4年度学校関係者評価

専門学校中央医療健康大学校 歯科衛生学科

令和4年度学校関係者評価委員

■保護者

川添 裕子様 2年保護者

■企業関係者

今村 陽一郎様 静岡市歯科医師会

■他校関係者

根木 規予子先生

中央歯科衛生士調理製菓専門学校歯科衛生学科専任教員

1・教育理念・目標

【自己評価結果】		平均
1	教育理念並びに教育目標が明確に示されているか。	A
2	教育目標は卒業時の到達が読み取れるものになっているか。	B
3	教育理念並びに教育目標が教職員・学生に浸透しているか。	A
4	組織での目標設定が適切にされ、実行できたか。	A
5	鈴木学園クレドは教職員に浸透し、実践されているか。	A
【現状の問題点】		
朝礼で唱和している学科もあるので、いろいろと他科を参考にしてほしい		
【改善のための方策】		
2・3の質問項目について 学生の唱和については毎日行うのは時間的に厳しい為、週初めに週番に読み上げさせコメントしていくという形の実施を検討したい。		
【関係者評価】		
特記事項なし。		

2・学校運営

【自己評価結果】		平均
5	目標を達成するための事業計画が策定されているか	A
6	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか。	A
7	情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	B
8	就業規則などの諸規定は適切に整備されているか。	B
9	組織内の連携は適切に図られているか。	B
10	上司の指示は適切にされているか	B
11	上司は提案を受け入れてくれているか	A
12	職場内での教職員教育・指導は充分なされているか。	B
13	BSCは適切に活用されているか。	B
【現状の問題点】		
他科に比べると全体的に評価が低い。改善案をよく検討して策定する必要がある		
【改善のための方策】		

PC操作に疎い部分があるが、チャットやスプレッドシートの活用によって効率化は以前より改善していると感じている。学内でのPC研修には積極的に参加していく。
 インフォクリッパーの導入により、出欠、成績管理は効率的になった。しかし詳細の評価と実際の総合評価にずれがあると感じることがあり、インフォクリッパーの様式に寄せていく必要があるか。
 競合校の情報システムについて共有して頂いているが、とても参考になる。

【関係者評価】
 特記事項なし。

3・教育活動

【自己評価結果】		平均
14	授業評価の実施・評価体制はあるか	A
15	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	A
16	資格試験の合格率は他校と比較して妥当か。	A
17	資格試験の不合格者の対策は適切に行われているか。	A
18	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	A
19	目標に到達しない学生には対し適切なフォローがなされているか。	A
20	職員の能力開発のために研修等を実施若しくは派遣しているか	A
20	シラバスは十分に検討し作成されていたか。	A
21	シラバスの内容見直しについて教員間で検討されていたか。	A
22	教務の問題について、組織内で適切に話し合われているか	B
23	十分に余裕を持って教育行事の準備が出来ているか。	B
24	学生による学校評価を反省し、事後の教務を改善しているか。	A

【現状の問題点】
 全体的に改善されてきているので、今後もより評価が上がるようにしていきたい

【改善のための方策】
 学科会を確実に行うことで、学科内での問題点を共有し担任のみが抱え込まないよう改善につなげていく。その為には報告を随時、迅速に行っていく。
 ポイントは低いですが、前年度より改善し、行事の準備はスムーズに進むようになってきており、毎回修正しながら実施出来ている。

【関係者評価】
 特記事項なし。

4・学修成果

【自己評価結果】		平均
26	就職率の向上が図られているか	A
27	退学率の低減が図られているか	A

【現状の問題点】

高評価であり問題はない		
【改善のための方策】		
継続していく。		
【関係者評価】		
特記事項なし。		
5・学生生活支援		
【自己評価結果】		平均
28	学生相談、カウンセリングに関する体制が整備・機能しているか。	B
28	各学校行事について、適切な事後反省を行い次回に活かしているか。	A
29	防犯・防災訓練の実施・防災計画の作成等、不法侵入・災害に対する整備は万全か。	B
30	進路活動に関する支援が整備され、機能しているか。	A
31	中途退学の理由、実状を適切に把握し、教職員で共有しているか。	A
【現状の問題点】		
改善されてきており特に問題はないと思われる。		
【改善のための方策】		
継続していく		
【関係者評価】		
特記事項なし。		

6・教育環境		
【自己評価結果】		平均
33	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	A
【現状の問題点】		
設備については意見を出して行くようにして行く必要がある。		
【改善のための方策】		
空調に関して、来年度工事が入るとの事なので、改善を期待したい。		
【関係者評価】		
特記事項なし。		

7・学生の受け入れ募集		
【自己評価結果】		平均
34	学生募集のための広報資料の表現・内容並びに広報活動の方法、時期は適切か。	A
34	入学案内（パンフレット）には志願者が必要とする情報が掲載されているか。	A
35	体験入学の時期、回数、内容は適切か。	A

36	入学者選抜の時期、方針、方法は適切か。	A
【現状の問題点】		
特に問題はないが、今後も学生募集には力を入れて行かなければならない。		
【改善のための方策】		
ここ数年、出願者が多いため不合格者を出すことになってしまっている。高校からの印象が落ちないように、ガイダンス、OCでの対応は引き続き丁寧に行っていく。		
【関係者評価】		
特記事項なし。		
8・財務		
【自己評価結果】		平均
38	・中長期的に所属学科の学費納入基盤は安定しているといえるか	A
39	・学科で策定した予算・収支計画・執行は有効かつ妥当なものになっているか	A
【現状の問題点】		
特に問題はない		
【改善のための方策】		
継続していく		
【関係者評価】		
特記事項なし。		
9・法令等の遵守		
【自己評価結果】		平均
40	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	A
40	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	A
41	個人情報保護法を遵守しているか。	A
42	各種ハラスメントに対する防止・対応策が整備されているか。	A
【現状の問題点】		
特に問題はない		
【改善のための方策】		
不備の無いように対応していく		
【関係者評価】		

特記事項なし。